

(専門分野)

授業科目	ハイリスクな状況にある 妊産褥婦の看護	講師	助産師 医師	実務経験	単位数
				○	1
学習目標	1.ハイリスクな状況にある人の看護を理解する。			時間数	助産師
				15	
				学年	
				2	
				時期	
回数	主 題	学 習 内 容		授業方法	講師
1	出生前	1. 出生前診断 1)出生前診断の適応・検査・診断 2)遺伝カウンセリング 2.不妊治療 1)不妊症の原因・検査・治療 2)不妊治療と看護		講義	助産師
2~4	ハイリスク妊婦と看護	1.妊娠経過の健康逸脱とその看護 1)妊娠合併症 (1)糖尿病 (妊娠糖尿病含む) (2)心疾患・甲状腺疾患 2)不育症・流産・早産 3)異所性妊娠 4)多胎妊娠 5)妊娠高血圧症候群		講義	
		2.胎児及び胎盤の異常 1)子宮内胎児発育遅延 2)常位胎盤早期剥離 3)前置胎盤 4)胎児機能不全 3.血液型不適合妊娠		講義	
	ハイリスク分娩	1.分娩経過の健康逸脱とその看護 1)産道の異常 2)娩出力の異常 3)胎児および胎児付属物の異常 4)分娩時損傷 5)異常出血		講義	
5		2.産科処置と手術 1)分娩誘発 2)会陰切開術 3)急速遂娩法 4)帝王切開術		講義	医師
6~7	ハイリスク産褥	1.産褥経過の健康逸脱とその看護 1)子宮復古不全 2)産褥熱 3)乳腺炎 4)産後うつ 2.帝王切開術後の看護 1)静脈血栓症・肺塞栓症 2)児への影響 (TTN 含む) 3.死産・障害を持つ新生児を出産した親の看護 1)死産 2)母子分離		講義	助産師
8	評価	単位認定試験 (45分)			
評価方法	筆記試験 100点	テキスト	系統看護学講座 母性看護学[2]母性看護学各論		